

平成28年度 事務事業評価シート

章	2	自然とともに暮らすまち
節	1	環境への負荷の少ないまちをつくる
施策	II	循環型社会の構築
目標	循環型社会の構築を目指し、ごみの減量化やリサイクル活動の促進と廃棄物の適正な処理を行う。	

指標名	単位	基準値 H16	中間値 H21	実績値 H22	実績値 H23	実績値 H24	実績値 H25	実績値 H26	実績値 H27
指標① 家庭系ごみの市民一人・1日当り排出量	g	570	582	597	583	592	586	572	572
指標② 事業系ごみの年間排出量	t	9,388	8,299	8,228	7,753	7,676	7,695	7,235	7,742
指標③ 最終処分場の年間埋立て量	t	2,234	2,452	2,477	2,484	2,441	2,512	2,882	2,775
指標④ 不法放棄件数	件	48	63	58	62	43	42	52	33

施策コード	施策の基本的な方向	主要な施策	具体的な内容
1-①	1 廃棄物の減量	① ごみの排出抑制の普及啓発とその実践強化	・「登別市ごみ減量化行動指針」に基づき、ごみの減量化と普及啓発を推進します。
2-①	2 廃棄物の有効利用	① リサイクルの普及啓発とその実践強化	・廃棄物の分別や、資源回収を推進します。 ・資源回収を促進するため回収団体への支援を図ります。 ・再生品の有効利用や普及啓発を推進します。 ・生ごみを利用した堆肥の製造として、民間と共同で品質向上を図り、付加価値を高める研究を進めます。
3-①	3 一般廃棄物の適正処理	① ごみ処理施設の適正な維持管理の推進	・クリンクセンターの焼却処理施設等の日常の維持管理を適切に行い、併せて施設の延命化を図ることによって、廃棄物の安全かつ安定的な処理に努めます。
4-①	4 産業廃棄物の適正処理	① 産業廃棄物処理場の適正な管理・指導	・関係機関と連携を図り、環境汚染防止の指導・監督に努めます。
5-①	5 不法投棄の防止	① 不法投棄防止の強化	・「登別市不法投棄、ポイ捨て及びベットのふんの放置条例」に基づき、市民・事業者・行政が一体となり、不法投棄防止の強化を図ります。

NO	施策	事業名 【事務事業 コード】	部名及びグ ループ名	開始 年度	終了 年度	事業 区分	会計 種別	大型 事業 推進 プラン 掲載 事業	Plan・Do														Check			Action						
									事業概要				事業の成果、目標							各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案【単位：千円】						第2期基本計画第3次実施計画期間 (H24～H27)及び平成28年度におけ る事業内容の変更・改善等の状況	評価	評価の判断理由、特記事項 など (妥当性、有効性、効率性、成 果)	今後の事業の方向 性 【H29以降】			
									事業の目的	年度	対象者等 ※ハード事業 の場合は、業 種名を記載	事業の内容	根拠法令、条例、 要綱等	指標名	単位	H26 実績	H27 実績	H28 目標	H29 目標	H30 目標	H31 目標	名称	H26 決算	H27 決算	H28 予算					H29 予算案	H30 予算案	H31 予算案
1	1-①	登別市衛生 団体連合会 運営事業補 助金	市民 生活部	環境 対策 G	S59	-	ソフト	一般 会計	<p>公衆衛生の向上 やリサイクルの啓 発等に取組む団体 の活動を支援する ことにより、清潔 で住みよいまちつ くりを進めるとも に、循環型社会 の構築を図ること を目的とする。</p>	<p>H26</p> <p>登別市衛生 団体連合会 【衛生団体連合会の活動内容】 ・クリーン作戦（春・秋）、研修事業、クリーンリーダー 研修会（4会場で開催・出席者数111名）、クリーンリー ダー視察研修会（参加者数107名）、衛生連だより発行、 団体の活動実績等の掲載（町内会で回覧）、表彰事業（個 人18人、団体1団体表彰）、各種事業への参加（個別消費 生活展、不法投棄・ポイ捨て・犬のふんの放置防止の街頭 啓発、リサイクルまつり）</p>	<p>登別市廃棄物の再 利用及び処理に関 する条例、登別市 補助金等の事務取 扱に関する規則</p>	<p>クリーン作戦によ るごみの回収量 (燃やせないご み)</p>	kg	4,520	4,010	4,000	4,000	4,000	4,000	<p>国庫 支出金</p>								H26 以前	<p>事業実施中に不断の事務改善 を検討・実施しております が、事業内容に変更はありま せん。</p>	<p>維持</p>	<p>事業の実施により、ごみの 減量、リサイクルの推進、ご み分別の徹底等をはじめとす る廃棄物の排出抑制や再利 用、適正処理の実践の推進が 図られている。また、様々な 事業活動を展開し、全市民的 な美化推進をはじめ、不法投 棄の監視や防止にも効果が出 ており、今後も事業を継続す ることが相当である。</p>	<p>清潔で住みよ い まちづくりを進 めるとともに、 循環 型社会の構築を 図 るため、公衆衛 生 に対する理解や リ サイクル啓発等 の 意識向上の促進 に 努めていく。</p>
	21211002							<p>H27</p> <p>上記のとおり 【衛生団体連合会の活動内容】 ・クリーン作戦（春・秋）、研修事業、クリーンリーダー 研修会（4会場で開催・出席者数106名）、クリーンリー ダー視察研修会（参加者数100名）、衛生連だより発行、 団体の活動実績等の掲載（町内会で回覧）、表彰事業（個 人14人表彰）、各種事業への参加（個別消費生活展、不法 投棄・ポイ捨て・犬のふんの放置防止の街頭啓発、リサイ クルまつり）</p>	上記のとおり	上記のとおり	<p>クリーンリーダ ー の 委 嘱 人 数</p>	人	401	364	360	360	350	350	<p>道 支出金</p>							H27	上記のとおり					
								<p>H28</p> <p>上記のとおり</p>	上記のとおり	上記のとおり	<p>一般 財源</p>		500	500	500	500	500	500	500	500	H28	上記のとおり										
														<p>合計</p>	500	500	500	500	500	500												
2	1-①	ごみ減量化 推進事業 (資源ごみ の回収)	市民 生活部	環境 対策 G	H12	-	ソフト	一般 会計	<p>資源の有効活用 の促進及びごみ減 量化の啓発を行う ことにより、循環 型社会の構築を図 ることを目的とす る。</p>	<p>H26</p> <p>町内会、子 供会等の登 録団体 新聞紙や金属類、びんなど、再商品化や再利 用が可能な資源の回収を行う町内会や子供会な どの登録団体に対して、回収量に応じて奨励金 (3円/1kg)を支給した。</p>	<p>登別市資源回収団 体奨励金支給要綱</p>	<p>資源回収団体数</p>	団体	85	85	90	90	90	90	<p>国庫 支出金</p>							H26 以前	<p>事業実施中に不断の事務改善 を検討・実施しております が、事業内容に変更はありま せん。</p>	<p>維持</p>	<p>事業の実施により、再生可 能な資源ごみがリサイクルさ れ、資源の有効活用促進及び ごみ減量化に資している。市 民の資源の有効活用に対する 意識は未だ高いと考えられる こと、奨励金の減額等は、登 録団体の資源リサイクルに対 する意欲低下を招くことにつ ながることから、今後も事業 を継続することが相当であ る。</p>	<p>事業の継続を図 り、循環型社会 の 構築、市民のリ サ イ ク ル 意 識 の 向 上 等 を 図 っ て い く。</p>	
	21211003						<p>H27</p> <p>上記のとおり</p>	上記のとおり	上記のとおり	<p>道 支出金</p>										H27	上記のとおり											
							<p>H28</p> <p>上記のとおり</p>	上記のとおり	上記のとおり	<p>一般 財源</p>		4,146	4,096	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	H28	上記のとおり										
														<p>合計</p>	4,146	4,096	4,500	4,500	4,500	4,500												

NO	施策	事業名 【事務事業 コード】	部名及びグ ループ名	開始 年度	終了 年度	事業 区分	会計 種別	大型 事業 推進 プラン 掲載 事業	Plan・Do																Check			Action								
									事業概要				事業の成果、目標						各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案【単位：千円】						第2期基本計画第3次実施計画期間 (H24～H27)及び平成28年度にお ける事業内容の変更・改善等の状況	評価	評価の判断理由、特記事項 など (妥当性、有効性、効率性、成 果)									
									事業の目的	年度	対象者等 ※ハード事業 の場合は、歳 取者を記載	事業の内容	根拠法令、条例、 要綱等	指標名	単位	H26 実績	H27 実績	H28 目標	H29 目標	H30 目標	H31 目標	名称	H26 決算	H27 決算					H28 予算	H29 予算案	H30 予算案	H31 予算案				
3	2-①	ごみ減量化 推進事業 (リサイク ルの状況)	市民生活 部	環境 対策 G	H11	-	ソフト	一般 会計	ごみの減量化や リサイクルに關 する啓発を行う ことにより、循環 型社会の構築を することを目的と する。	H26	市民	クラシカルセンターのリサイクルプラザを情報発信の拠点とし て、リサイクルに対する意識向上を図った。資源回収に係る分別 収集及び再商品化の促進に関する法律に基づき、資源ごみ(び ん・ペットボトル)の再商品化を行った。また、不用品ダイヤル 市を推進した。 【事業実績】 再商品化(びん606t、ペットボトル130t)、不用品ダイヤル市 委託(登録件数143件、成立件数57件)、パソコンの回収ボックス をクラシカルセンターに設置(平成26年4月開始)	廃棄物の処理及び清掃 に関する法律、資源回 収に係る分別収集及び 再商品化の促進等に關 する法律、登別市廃棄 物の再利用及び処理に 関する条例	不用品ダイヤル市 による成立件数	件	57	58	100	100	100	100	国庫 支出金								H26 以前	改善	事業実施中に不断の事務改善 を検討・実施しております が、事業内容に変更はありま せん。 資源ごみ(びん・ペットボ トル)の再商品化委託につ いては、関係法令において、業 務実施が義務付けられてお り、維持することが妥当であ る。 また、不用品ダイヤル市に ついては、成立件数が減少傾 向にあることから、今後の事 業の必要性について検討す る。	引続き、ごみの 減量化やリサイク ルに関する啓発を 行っていく。な お、不用品ダ イヤル市につ いては、成立件数が減 少傾向にあること や本委託の目的が 民間のリサイク ルショップでのサー ビスにおいても推 進できることか ら、平成30年度以 降の廃止に向けて 進める。			
										H27	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり																					H27		
										H28	上記のとおり	上記のとおり実施中	上記のとおり																							H28
										合計														694	763	691	722	398	398							
4	2-①	リサイクル まつり	市民生活 部	環境 対策 G	H13	-	ソフト	一般 会計	ごみの減量化や リサイクルに關 する普及啓発を 行うことにより、 循環型社会の構 築を図ることを 目的とする。	H26	主に市民及び び白老町民	クラシカルセンターでリサイクルまつりを開催した。 【イベント内容】 フリーマーケット、音の遊び体験、堆肥化製品の無料配 布、環境パネル展、ペットボトル釣り・ペットボトル工 作教室、繊維リサイクル、紙すき・絵手紙づくり体験、環境 クイズ、太陽光発電・風力発電展示、環境家計簿体験、古 布作品展、登別・白老物産展		来場者数	人	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	国庫 支出金								H26 以前	維持	イベントを通じて、ごみの減 量化やリサイクル意識の向上 を促し、循環型社会のPRに つよう事業内容を 検討していくことが妥当であ る。	ごみ減量化やリサ イクルに関心を 持つよう事業内容 を検討していく。			
										H27	上記のとおり	上記のとおり																							H27	
										H28	上記のとおり	上記のとおり		フリーマーケット 出店数	店	30	30	33	33	33	33			60	59	61	73	73	73						H28	
										合計														60	59	61	73	73	73							
5	3-①	ごみステ ーション ネット化 推進事 業補助金	市民生活 部	環境 対策 G	H10	-	ソフト	一般 会計	ごみステー ーションの ネット化を促 進することによ り、美観、衛生、 交通安全、収集 効率の向上を図 ることを目的と する。	H26	町内会	ごみステーション周辺の衛生環境維持、ごみ収集の効率 化を図るため、ごみステーションをネット化する町内会に 助成を行う登別市衛生団体連合会に対して、助成に要する 経費の補助を行った。 ※助成額：1枚につき1,300円(助成見込数100枚) 【登別市衛生団体連合会の活動実績】 ・助成町内会 15町内会	登別市廃棄物の再 利用及び処理に關 する条例 ごみス テーション設置管 理等に関する要綱	購入補助したネ ットの枚数	枚	48	74	80	80	80	-										H26 以前	廃止	美観・衛生等のため、ごみ ステーションのネット化を推 進してきたところだが、現状 としてはネットと同等の機能 を有するボックス型が主流と なってきたことから、美観・ 衛生・交通安全・収集効率の 向上を図るとした本事業の目 的を一定程度達成できたと判 断した。	ごみステー ーションに ネット化を 利用して いる町内会 に購入金額 の一部を 補助してき たところ だが、本 事業の目 的を一定 程度達成 できたと 判断した。 平成30 年度を もって 廃止す る予定 である。		
										H27	上記のとおり	上記のとおり																								H27
										H28	上記のとおり	上記のとおり実施中	上記のとおり												63	97	104	104	104						H28	
										合計														63	97	104	104	104	0							
6	3-①	ごみ収集 搬業務 委託 事業	市民生活 部	環境 対策 G	H12	-	ソフト	一般 会計	家庭ごみの収集 を効率的に 実施すること により、適 正なごみ処 理を行い、良 好な生活環 境の維持を 図ることを 目的とする。	H26	家庭から出される「燃やせるごみ」「燃やせないごみ」 「資源ごみ」「粗大ごみ」「有害ごみ」の収集・運搬業務 を委託した。 【事業実績】 ・ごみステーション数：1,664カ所 ・収集日：月曜日～土曜日 ・収集回数：燃やせるごみ(週2回)、燃やせないごみ・ 有害ごみ(月2回)、資源ごみ(週1回)、粗大ごみ(年 2回)	登別市廃棄物の再 利用及び処理に關 する条例、ごみス テーション設置管 理等に関する要綱	家庭系一般廃棄物 収集量(年間)	t	10,499	10,388	10,386	10,384	10,382	10,381										H26 以前	維持	市町村は、一般廃棄物処理計 画に従って、区域内における 一般廃棄物を生活環境の保全 上支障が生じないように収集 運搬しなければならず、こ の事業を民間へ委託している ものであることから、維持す る必要がある。	引続き、民間委託 により、一般廃棄 物の収集を 実施し ていく。			
										H27	上記のとおり	上記のとおり																								H27
										H28	上記のとおり	上記のとおり実施中	上記のとおり												122,040	129,212	129,212	129,212	129,212	129,212						H28
										合計														122,040	129,212	129,212	129,212	129,212	129,212							

NO	施策	事業名 【事務事業 コード】	部名及びグ ループ名	開始 年度	終了 年度	事業 区分	会計 種別	大型 事業 推進 プラン 掲載 事業	Plan・Do																Check			Action									
									事業概要				事業の成果、目標						各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案【単位：千円】						第2期基本計画第3次実施計画期間 (H24～H27)及び平成28年度にお ける事業内容の変更・改善等の状況	評価	評価の判断理由、特記事項 など (妥当性、有効性、効率性、成 果)										
									事業の目的	年度	対象者等 ※ハード事業 の場合は、施 設名を記載	事業の内容	根拠法令、条例、 要綱等	指標名	単位	H26 実績	H27 実績	H28 目標	H29 目標	H30 目標	H31 目標	名称	H26 決算	H27 決算					H28 予算	H29 予算案	H30 予算案	H31 予算案					
7	3-①	クリンクル センター運 営管理経費 及び最終処 分場運営管 理経費	市民 生活部	環境 対策 G	H12	-	ソフト	一般 会計	クリンクル センター及び廃棄物管 理型最終処分場等 で廃棄物の適正な 処理を行うことにより、生活環境の 保全及び循環型社 会の構築を図るこ とを目的とする。	H26	クリンクル センターで焼却、破砕処理を行った 後、最終処分場に埋め立て処分を行った。 【事業実績】 ・クリンクルセンター運営管理経費 572,194千 円 ・最終処分場運営管理経費 43,398千 円	循環型社会形成推 進基本法、廃棄物 の処理及び清掃に 関する法律、資源 の有効な利用の促 進に関する法律	ごみ処理量(年 間)	t	23,610	24,502	23,741	22,980	22,219	21,456	国庫 支出金							H26 以前	事業実施中に不断の事務改善 を検討・実施しております が、事業内容に変更はありま せん。	維持	一般廃棄物の適正処理を維 持するため、ごみ処理手数料 及びごみ処分手数料の原価を 毎年試算し、手数料が適正で あるか判断する。	ごみ処理手数料 及びごみ処分手 料が適正であるか の検証を行って いく。					
										H27	上記のとおり 【事業実績】 ・クリンクルセンター運営管理経費 586,592千 円 ・最終処分場運営管理経費 44,007千 円	上記のとおり										地方債												H27	ごみ処理手数料及びごみ処分 手数料の見直しを検討。		
										H28	上記のとおり 【事業実績】 ・クリンクルセンター運営管理経費 592,602千 円 ・最終処分場運営管理経費 45,635千 円	上記のとおり	最終処分量(年 間)	t	2,882	2,775	2,611	2,447	2,283	2,118																H28	平成27年度に引き続き、見直し の検討を行っている。
										合計														615,592	630,599	638,237	643,351	643,351					643,351				
8	3-①	クリンクル センター中 間改修事業	市民 生活部	環境 対策 G	H22	-	ハード	一般 会計	クリンクルセン ター長寿命化のた めの計画的な改修 を行うことにより、効率的なごみ 処理を推進するこ とを目的とする。	H26	クリンクル センター 供用開始から10年以上が経過したクリンク ルセンターについて、施設延命化のため、長寿 命化計画に基づいた改修を行った。 【事業実績】 ・焼却処理施設改修工事 214,056千円 ・破砕・資源化処理施設改修工事 42,228千円	廃棄物の処理及び清 掃に関する法律	各年度の事業達成 率	%	100	100	100	100	100	100	国庫 支出金							H26 以前	事業実施中に不断の事務改善 を検討・実施しております が、事業内容に変更はありま せん。	維持	一般廃棄物は市町村が処理 することとなり、その 適正処理を維持するために必要 な改修工事を行うことは必要 である。	クリンクルセン ター長寿命化計画 及び大型事業推進 プランにより事業 を推進していく。					
										H27	上記のとおり 【事業実績】 ・焼却処理施設改修工事 242,126千円 ・破砕・資源化処理施設改修工事 37,800千円	上記のとおり											地方債	249,800	220,700	175,700	183,600	163,600					105,400	H27	上記のとおり		
										H28	上記のとおり 【事業計画】 ・焼却処理施設改修工事 230,000千円 ・破砕・資源化処理施設改修工事 14,329千円	上記のとおり											一般 財源	57	19,152	18,337	17,096	20,988					8,600		H28	上記のとおり	
										合計														256,284	279,926	244,329	207,177	192,352					150,723				
9	5-①	不法投棄等 防止事業	市民 生活部	環境 対策 G	H17	-	ソフト	一般 会計	廃棄物の不法投 棄等の防止啓発、 不法投棄廃棄物の 回収等を行うこと により、良好な生 活環境を維持し、 きれいで住みよい まちづくりを進め ることを目的とす る。	H26	市民 廃棄物不法投棄防止看板の更新、不法投棄やごみポイ捨て 防止に関する街頭啓発、不法投棄防止のための夜間・早朝パ トロールを実施した。 【事業内容・実績】 ・家電4品目不法投棄回収量：43個 ・パソコン回収量：10個 ・不法投棄防止・ポイ捨て防止看板の設置：市内設置数4カ所 ・市民への街頭啓発活動（1回） ・夜間・早朝パトロール（2回）	廃棄物の処理及び清 掃に関する法律、登別市廃 棄物の再利用及び処理に 関する条例、登別市不法投 棄、ポイ捨て及びベットの ふんの放置防止条例、登 別市不法投棄、ポイ捨て 及びベットのふんの放 置防止条例施行規則	不法投棄の発生件 数	件	52	33	0	0	0	0	国庫 支出金							H26 以前	事業実施中に不断の事務改善 を検討・実施しております が、事業内容に変更はありま せん。	維持	不法投棄防止対策には多大 な努力とコストがかかり、更 には、市内の広さから全てを 即時に対処することは難し い。それを補うためには、市 民との協働による対策を講 じることが不可欠であり、今 後も市民の協力を得ながら、 不法投棄の発見、回収を行っ ていく必要がある。	引き続き、町内 会、市民団体等と 連携して、不法投 棄の防止に努め るとともに、不法 投棄の回収を行っ ていく。					
										H27	上記のとおり 【事業内容・実績】 ・家電4品目不法投棄回収量：40個 ・パソコン回収量：2個 ・不法投棄防止・ポイ捨て防止看板の設置：市内設置数4カ所 ・市民への街頭啓発活動（1回） ・夜間・早朝パトロール（2回）	上記のとおり											地方債												H27	上記のとおり	
										H28	上記のとおり 【事業内容・実績】 ・家電4品目不法投棄回収量：40個 ・パソコン回収量：2個 ・不法投棄防止・ポイ捨て防止看板の設置：市内設置数4カ所 ・市民への街頭啓発活動（1回） ・夜間・早朝パトロール（2回）	上記のとおり											一般 財源	244	213	315	244	244					244		H28	上記のとおり	
										合計														244	213	315	244	244					244				